

Doc. No.: NR060124

2006年1月24日

プリント配線板用外観検査装置のハイエンドモデルを発売 ～業界最高クラスの精度と速度を併せ持つ検査装置を汎用レベルにも～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)の電子機器カンパニー(社長：藤澤 恭平)は、最先端の研究開発用途の超高精細パターンから、量産レベルの高密度パターンまでの高速検査を可能にするプリント配線板用外観検査装置「PI-8700」を、2006年2月から販売します。

近年、パソコンに使用されるCPU、グラフィックチップ、メモリーモジュールの高機能・高速化や、携帯電話、デジタルカメラなどデジタル家電のさらなる小型・高機能化に伴い、プリント配線板は高密度化に加えてパターンの形状が複雑になり、ハイエンドタイプの検査装置の需要が急速に高まっています。また、主に汎用パターンを扱う中国をはじめとするアジア圏でも、将来の高精細配線板の量産を視野に入れ、幅広い線幅レンジのパターン検査に対応し、同時に高い生産性を持つ検査装置への要求が高まりつつあります。

今回発売する「PI-8700」は、プリント配線板業界のこのような世界的動向に応えるもので、ユーザーのニーズに応じた5種類の検査モードを搭載。業界最高速の12.5ミクロン幅の超高精細パターン検査に加え、需要が増加している50ミクロン幅のパターン検査速度を60%^{*}向上させるなど、超高精細パターンから数十ミクロン幅の汎用パターンまで、幅広いレンジでの検査速度を飛躍的に向上させています。さらに、新開発の画像処理エンジンをはじめとするさまざまな機能の搭載により、高密度で複雑な形状のパターンに起因する虚報(欠陥の過検出)を抑え、検査の処理速度だけでなくトータルスループットを向上させており、極めて高い検査精度と生産性を実現した装置となっています。

当社は、今回の「PI-8700」の発売により、ハイエンドタイプの外観検査装置への多彩なニーズに対応するとともに市場を拡大し、国内外でのさらなるシェア拡大を目指します。

※ 当社比。配線板サイズ510mm×406mmの場合。

<販売開始予定>

2006年2月1日

<国内希望販売価格(消費税別)>

6,800万円

<年間予定販売台数>

30台



PI-8700

☆ この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(<http://www.screen.co.jp/press/nr-photo/>)

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室：Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目